

平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会 事業報告

【総括】

私たちが暮らす現代社会では、少子高齢化や地域のつながりの希薄化、価値観の多様化などにより、地域の福祉課題・生活課題が深刻化しています。このような中で、公的サービスだけでは解決できない複合的な課題を抱えている人は少なくなく、より柔軟な福祉サービスの構築や住民相互の支え合いの仕組みづくりなど、多様な課題の解決や予防に向けての取り組みが求められています。

そこで、本会では、地域住民一人ひとりの参加と支え合い、地域福祉に関わる人・機関の連携と協働による、だれもが安心して健やかに暮らし続けていける福祉のまちづくりの実現に向けて、民間の行動計画である「広川町地域福祉活動計画」の策定に重点的に取り組みました。

また、生活福祉資金貸付事業を柱とした生活困窮に関する相談・支援及び判断能力が不十分な人を住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する日常生活自立支援事業に関する相談・支援は共に急激な増加傾向にあるため、制度や公的な福祉サービスへのつなぎ、専門機関・支援団体との連携体制の強化に努めるとともに、緊急的な食糧支援などに取り組みました。

そして、在宅福祉サービス事業につきましては、介護保険制度の改正に対応すべく、利用者からのニーズが多い、通所介護事業所のサービス提供時間の拡張などを図りながら、より質の高い在宅福祉サービスの提供体制を構築するとともに、財政的にも安定した事業運営化に努めました。

平成 28 年度におきましても、広川町の更なる福祉の充実・発展のため、多種多様化する地域や住民の福祉ニーズ、その他あらゆる福祉課題、役割を積極的にとらえ専門性を持って対応し、福祉サービスの創造、事業推進に努めてまいります。

【実施事業の内容】

1. 法人運営事業

社会福祉協議会の基本的性格としての、非営利性、公益性、公共性を重視し、役員及び評議員との連携を強化しながら組織体制の強化に取り組みました。

①理事会

回	開催日時	議 事
第1回	5/26(火) 16:00～	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の同意について(案) 議案第2号 平成26年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業報告及び決算の認定について
第2回	平成28年 2/29(月) 13:30～	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の同意について(案) 議案第2号 平成27年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会補正予算(案)について 議案第3号 短期運営資金の借入れについて

第3回	平成 28 年 3/25(金) 10:00～	議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計補正予算(案)について 議案第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第 3 号 平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算(案)について
-----	------------------------------	---

②評議員会

回	開催日時	議 事
第1回	5/29(金) 13:00～	議案第 1 号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会理事の選任について(案) 議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業報告及び決算の認定について
第2回	平成 28 年 2/29(月) 共募理事会 終了後	議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会補正予算(案)について
第3回	3/25(金) 13:30～	議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計補正予算(案)について 議案第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第 3 号 平成 28 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算(案)について

③監査

回	開催日時	内 容
第1回	5/21(木) 13:30～	平成 27 年 1 月～3 月分検査 平成 26 年度分決算監査
第2回	9/24(木) 13:30～	平成 27 年 4 月～6 月分検査
第3回	平成 28 年 2/18(木) 13:30～	平成 27 年 7 月～9 月分検査

④社会福祉法人福岡県共同募金会広川町支会理事会

回	開催日時	議 事
第1回	9/2(水) 13:30～	議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人福岡県共同募金会広川町支会一般会計予算(案)について 議案第 2 号 平成 27 年度赤い羽根共同募金の推進(案)について
第2回	平成 28 年 2/29(月) 14:00～	議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人福岡県共同募金会広川町支会会計決算の同意について

2. 地域福祉事業

誰もが安心して暮らすことができる地域社会、「ふくしのまちづくり」を基本理念とし、住民とともに行政等関係機関と連携を図りながら、地域福祉活動の推進、充実に取り組みました。

(1)地域福祉活動計画策定の取り組み

広川町の地域福祉計画と協働・補完し、広川町における効果的な地域福祉推進を図る民間の行動計画として、「広川町地域福祉活動計画」の策定に取り組みました。

取り組み	開催回数
広川町地域福祉活動計画策定委員会	4回
策定チーム会議	17回
団体インタビュー	8回
住民福祉座談会	3回
職員研修	1回

(2)高齢者福祉の推進

①高齢者いきいきサロン支援事業(町受託)

住民主体の地域の寄り合い活動であるサロン活動を支援し、地域のつながりづくりや、お互いさまの支え合いの仕組みづくり、介護予防の推進に取り組みました。

➤サロン活動実施地域(平成28年3月31日現在)

上広川(7サロン)	馬場、内田、草場、一応、六田、吉常上・下、長延上・下
中広川(12サロン)	太原、久泉、扇島、吉里、川瀬、長徳、古賀、川瀬北、緑ヶ丘、北新代清楽茶屋(新)、太田(新)
下広川(1サロン)	智徳
合計	20サロン

➤サロンの運営、立ち上げの支援

職員延派遣回数	145回
講師等コーディネート数	90件
サロン運営、立ち上げに関する相談支援	82件
サロン出前講座の実施	3件

➤サロン実施地域の情報交換、レクリエーション研修会の開催

開催日時	内容	参加者数
8/20(木) 13:30~15:30	第6回ひろかわ寄り合いネット テーマ「あの人が参加者になる日」 講師:あそびの工房もくもく屋 事務局長 田川 雅規 氏	12サロン 30人

会場: 広川町町民交流センターいこっと 2階 研修室

➤地域サロンレクリエーション研修会の開催

開催日時	内 容	参加者数
8/6(木) 13:30~15:30	歌レクササイズ①「憧れのハワイ航路」 健康レクササイズの心あたたまるストーリー	35 人
8/11(火) 13:30~15:30	歌レクササイズ②「高原列車は行く」 ミニレクリエーション	29 人
8/18(火) 13:30~15:30	歌レクササイズ③「てんとう虫のサンバ」	25 人
8/25(火) 13:30~15:30	歌レクササイズ④「月がとっても青いから」 総復習 グループ発表会	21 人

講師：健康レクササイズインストラクター 黒田 幸子 氏

会場：広川町町民交流センターいこっと 2階 研修室

➤サロン視察団体との連絡調整及び交流会の開催

開催日時	内 容	開催場所
4/10(金) 10:00~	西原村サロンへの視察(川瀬北サロン) 視察先:熊本県阿蘇郡西原村 「西原村のサロン活動紹介・意見交換会」	西原村地域福祉センターのぎく荘
6/15(月) 10:30~	川瀬区サロンへの視察 視察団体:太宰府市東校区民生委員児童委員 「川瀬区いきいき会の見学」	川瀬公民館
7/16(木) 13:00~	筑後市 徳久ふれあい会への視察(社協職員 2名) 視察先:筑後市徳久行政区 「大谷短期大学 介護福祉士専攻 協同事業」	徳久公民館
9/20(日) 13:00~	太田区サロンへの視察(吉里区) 「最新のカラオケ機器を活用したレクリエーション」	太田公民館
平成 28 年 1/31(日) 10:00~	川瀬北区サロンへの視察 視察団体:糸島市校区社協役員 「川瀬北区の買い物支援について」	はなやぎの里
2/17(水) 13:30~	平成 28 年度元気な地域づくりセミナー 川瀬北区サロン実践報告「買い物支援について」	福岡国際会議場
2/26(金) 10:00~	川瀬北区サロンへの視察 視察団体:大野城市東地区コミュニティ協議会 「川瀬北区サロン全体の取り組みについて」	はなやぎの里

②ふれあいいきいきサロン助成事業

サロン活動の運営にかかる経費の財政支援を行い、サロン活動の充実と継続の支援に取り組みました。

助成決定サロン	18 サロン	馬場、内田、草場、一応、六田、長延上・下、太原、清楽茶屋、久泉、扇島、太田、吉里、川瀬、長徳、古賀、川瀬北、北新代、智徳
助成決定総額	578,000 円	

③ひとり暮らし高齢者のつどいの開催(第 35 回)

地域で暮らすひとり暮らしの高齢者が地域で孤立することなく、人とのつながりの中で暮らせる地域づくりを推進することを目的に、ひとり暮らし高齢者のつどいを開催いたしました。

開催日時	開催場所	参加人数
10/16(金) 10:00～	吉野ヶ里温泉卑弥呼の湯(佐賀県三養基郡)	134 人 男性 24 人 女性 110 人

④合同金婚式の開催(第 37 回)

結婚 50 周年を迎えられたご夫妻をお祝いするため、合同金婚式を開催いたしました。

開催日時	開催場所	参加人数
10/28(水) 10:00～	料亭 扇屋(広川町太田)	38 組

(3)当事者課題への支援

①家族介護教室及び家族介護者交流事業(町受託)

介護当事者グループと協働し、介護教室や介護者同士の交流会・情報交換会を行い、介護を一人で抱え込まない支援体制づくりに取り組みました。

➤家族介護教室の開催

開催日時	内容	参加者数
10/5(月) 13:30～15:00	「身体介護の基本①～知って得する介助法」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科准教授 塚本真由美 氏 専攻科准教授 森永牧子 氏	10 人
11/9(月) 13:30～15:00	「身体介護の基本②～知って得する介助法」 講師:九州大谷短期大学 専攻科准教授 森永牧子 氏 福祉学科講師 馬場敏彰 氏	11 人
12/7(月) 13:30～15:00	「認知症ケア～その人らしくくらすために～」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科准教授 塚本真由美 氏 専攻科准教授 森永牧子 氏	10 人
平成 28 年 1/18(月) 13:30～15:00	「QOL 向上のための生活支援～癒し癒されるケア～」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科准教授 塚本真由美 氏 専攻科准教授 森永 牧子 氏 日本セラピューティック・ケア協会	8 人
2/8(月) 13:30～15:00	「ストレスケア～家族の健康～」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科准教授 塚本真由美 氏 専攻科准教授 森永牧子 氏 福祉学科講師 野口治子 氏	8 人

会場: 広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3 階 多目的ホール

※家族介護者の会「なのはな会」との協働事業として開催

➤家族介護者交流事業

介護者カフェの開催

開催日数	11日	毎月最終月曜日 14:00～(12月のみ第3月曜日) ※1月は積雪の為中止
延参加者数	49人	
カフェ形式で実施 ・介護当事者(介護経験者含む)同士の交流 ・介護情報の交換、介護ストレスの軽減		

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 1階 休憩室

※家族介護者の会「なのはな会」との協働事業として開催

介護者のつどいの開催

開催日時	内容	参加者数
平成28年 3/3(木) 10:00～16:00	①講演 「心と身体を癒すハンドケア」 講師：日本セラピューティック・ケア協会代表 秋吉美千代氏 ②介護者同士の意見交換 ③心と身体のリフレッシュ(交流、会食、入浴)	14人

会場：筑紫野 天拝の郷(筑紫野市)

※家族介護者の会「なのはな会」との協働事業として開催

③母子・父子世帯親子招待会の開催

ひとり親家庭が、地域で孤立することなく、地域のつながりの中で暮らしていくことを促進することを目的に、母子・父子世帯親子招待会を開催いたしました。

開催日時	開催内容	参加人数
8/22(土) 8:15～16:30	長崎県大村市 おおむら夢ファームシュシュ ・親子でソーセージづくり体験 カステラ工場見学(長崎心泉堂)	11世帯 (26人)

④車椅子貸与事業

日常生活で、緊急的、一時的に車椅子を必要とする方に、介護負担・経済的負担の軽減を目的に、無料で車椅子の貸与を行いました。

車椅子台数	20台
貸与件数	36件

(4)児童福祉対策事業

①福祉教育教材『ともに生きる』配布活用

福岡県社会福祉協議会が作成した福祉教育教材『ともに生きる』を、小学校5年生を対象に町内の小学校に配布し、福祉教育・福祉学習の推進に取り組みました。

配布対象者	町内小学校5年生
配布数	196冊(上広川小学校27冊、中広川小学校139冊、下広川小学校30冊)

②児童遊場整備等事業

行政区の児童遊具用塗料を配布し、広川町内における児童の健康増進に取り組みました。

児童遊具用塗料配布数	38 缶	13 行政区
児童遊場整備等補助金	0件	

(5)愛のネットワーク活動助成事業

地域住民が孤立することなく、安心して住み慣れた地域で生活できるように、地域住民や福祉・医療関係機関が密接な連携をとりあい対処するための民生委員児童委員の活動に対して助成金を交付し、地域の支え合いの仕組みづくりの支援に取り組みました。

(6)相談・支援事業

①高齢者地域支援体制整備評価事業(心配ごと相談)(町受託)

日常生活上のあらゆる相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや機関へのつなぎ、心配ごととの早期対応に取り組みました。

開催日数	26 日	毎月隔週水曜日(9:00~15:00)
相談件数	16 件	
相談内容	生計、職業、健康・保健・衛生、その他	

②生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支援し、地域での生活と社会参加を図ることを目的とした貸付制度の相談窓口として、他機関と連携した支援に取り組みました。

新規借受者数	11 人
平成 27 年度末現在の借受者数	32 人

③日常生活自立支援事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分なため、日常生活でお困りの人が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理の支援に取り組みました。

新規支援者	3 人
平成 27 年度末現在の支援者数	5 人

④生活困窮者緊急食料支援の取り組み

生活資金に困窮し、今日明日の食糧支援が必要な人に対し、生活保護や生活福祉資金の貸付等、次なる支援へのつなぎを支える仕組みとして、緊急的な食糧支援を行いました。

食糧支援件数	10 件
食糧受入件数(寄付受入件数)	12 件

3. 在宅福祉サービス事業

住民の自立した在宅生活を支えるため、質の高い在宅福祉サービスの提供の推進に取り組みました。また、関係機関が連携し、サービス調整を図りながら、総合的なケア体制の充実に取り組みました。

(1)介護保険事業

①居宅介護支援(ケアマネジメント)事業

介護保険法に基づき、介護を必要とする人が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャーによるケアプランの作成、介護相談、申請代行等に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	42人	10人
介護保険	682人	43人
合計	724人	53人

②訪問介護(ホームヘルプ)事業

介護保険法に基づき、在宅の要支援・要介護者に対し、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	236人	37人
介護保険	93人	△38人
合計	329人	△1人

③通所介護(デイサービス)事業

介護保険法に基づき、デイサービスに通う在宅の要支援者・要介護者に対し、日常生活上の支援や生活機能訓練などを行い、利用者の心身機能の維持向上と、家族負担の軽減に取り組みました。また、平成27年度は、介護保険制度の改正に対応すべく、利用者からのニーズが多い、サービス提供時間の拡張を図り、より質の高い在宅福祉サービスの提供体制の構築に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	1,152人	453人
介護保険	4,441人	△9人
合計	5,593人	444人

※サービスの提供時間を 5時間～7時間提供枠から 7時間～9時間提供枠に拡張しました。

(2)障害者総合支援事業

①居宅介護(ホームヘルプ)事業

障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスの支給決定を受けた障がい児・者に対し、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
居宅介護	68人	4人

(3)町受託事業

①広川町介護予防教室いきいき元気教室事業

高齢者の介護予防を目的とし、健康体操や認知症予防の脳トレ学習、レクリエーションを楽しみながら行う通所型の介護予防教室として、参加者同士のふれあいを通じて、高齢者が家に閉じこもることを防ぎ、生きがいのある生活の継続に取り組みました。

延利用者数	前年度比
4,657 人	485 人

②広川町生活管理指導員派遣(ホームヘルプ)事業

一時的に在宅での家事等が困難な人に対し、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、一人でもできる家事の方法をアドバイスしたり、一緒に家事を行うことで、本人の自立した生活の支援に取り組みました。

延利用者数	前年度比
51 人	25 人

③広川町在宅介護支援センター運営事業

在宅で介護が必要な人、一人暮らしや認知症等で生活に不安がある人、またその家族からの介護の相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや機関へのつなぎ、介護・福祉サービスの申請代行等の支援に取り組みました。また、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯の実態把握訪問を行い、高齢者の生活課題、福祉課題の早期発見・早期対応に取り組みました。

相談件数	178 件
実態把握件数	585 件

④広川町介護予防事業等アセスメント事業

広川町が実施する介護予防事業等の利用申請者を、各事業の要綱に規定する対象者として決定するための聞き取り調査(事前評価:アセスメント)及び必要な時期での評価を実施いたしました。

延実施者数	備考
47 人	いきいき 31、生活管理 3、配食 7

⑤認知症地域支援推進員等設置促進事業

地域で暮らす認知症の人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や様々な専門機関との連携のもと、支え見守り合う仕組みづくりに取り組みました。

➤認知症理解の普及啓発、認知症予防・早期発見を目的とした事業の開催

推進員による認知症理解普及啓発	10 回	サロン、老人クラブなど
認知症サポーター養成講座	1 回	福祉入門教室
その他	1 回	ひらめき教室

認知症講演会

	開催日時	内容	申込者数
第1クール	11/4(水)14:00～	「認知症について」	51人
	11/18(水)14:00～	「認知症の予防と早期発見」 認知症スクリーニング、個別面談	
第2クール	平成28年 2/5(金)14:00～	「認知症について」	51人
	2/19(金)14:00～	「認知症の予防と早期発見」 認知症スクリーニング、個別面談	

講師：久留米大学 高次脳疾患研究所 森田喜一郎 教授

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

➤医療機関、相談機関、地域の連携及び困難ケース対応を目的とした会議等への参画

地域ケア会議	7回	地域ケア会議主催の認知症研修会への参画含む
--------	----	-----------------------

➤認知症に関する相談支援事業

相談実件数	58件
-------	-----

(4)社会福祉協議会配食サービス事業

延配食数	前年度比
0食	0食

※平成28年度に事業廃止

4. 指定管理経営事業

広川町保健・福祉センターはなやぎの里の指定管理者として、施設機能の住民理解をさらに深め、利用者ニーズの充足を第一としたサービスの提供を行い、適正な管理・経営に努めました。

①広川町保健・福祉センター管理・経営事業

➤一般入館者実績(休憩室・入浴・健康器具利用者)

利用種別	延利用者数	前年度比
町内	9,417人	616人
町外	744人	178人
合計	10,161人	794人

➤貸出部屋利用実績

貸出件数	前年度比
806件	△398件

5. ボランティア活動推進事業

地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深め、ボランティアの育成及びボランティア活動の支援を行うとともに、ボランティア団体相互の連携を図り、社会福祉の増進のために事業を推進いたしました。

(1) ボランティア活動センター事業

ボランティア活動センター“よかよか”をボランティア活動促進の拠点として運営するとともに、ボランティアの育成やボランティア活動の普及啓発を目的とした事業に取り組みました。

区 分	本年度	前年度比
開館日数	242 日	△2 日
ボランティア団体登録数	29 団体	8 団体
ボランティア個人登録数	58 人	3 人
利用者数	1,167 人	△126 人
ボランティアコーディネート件数	41 件	5 件
相談件数	32 件	△29 件

➤ ボランティア活動保険加入実績

加入者数	前年度比
305 人	161 人

(2) 「福祉入門教室」事業の推進

地域住民の「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」をテーマに、福祉人材の発掘・育成を図り、地域福祉の土壌づくりに取り組みました。

➤ 「人とつながる地域ボランティア養成講座」の開催

開催日時	内 容	参加者数
平成 28 年 2/20(土) 13:30~15:00	「ボランティアの基本的なことを知ろう！～知っているようで知らない“ボランティア”について知ろう～」 講師：NPO法人ミディエイド理事 濱中美紀 氏	54 人
3/12(土) 13:30~15:00	「人とのつながりを楽しもう！（認知症サポーター養成講座）～認知症の人と、もっと気楽にコミュニケーション。人との関りの楽しさを知ろう～」 講師：広川町社会福祉協議会 認知症地域支援推進員 高鍋拓美 氏	40 人

(3) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

地域の高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、高齢者自身がその推進に取り組むことを目的とした「ひろかわ健康隊養成講座」を開催し、高齢者の生きがい健康づくり、高齢者が活躍できる地域づくりの推進に取り組みました。

➤ひろかわ健康隊養成講座の開催

開催日時	内 容	参加者数
11/2(月) 13:30～15:30	「地域で取り組む生きがい・健康づくりについて～介護予防の 必要性と運動の効用～」 ①雰囲気をはげめるコミュニケーション ②指先を使った脳トレーニング ③身体のバランスを保ち身体機能の促進を図るゲーム ④緊張した身体をほぐすストレッチ	延参加者数 177人 新規修了者 30人
11/10(火) 13:30～15:30	「いつまでも若々しくアンチエイジング♪～ストレッチ体操とミュー ジックケア～」 ①リズムに乗って楽しくロコモ体操 ②サークルを作り全員でダンス ③緊張した身体をほぐすストレッチ	
11/17(火) 13:30～15:30	「始めよう！ロコモティブシンドローム予防Ⅰ～健康寿命とロコ モの関係。始めよう！運動習慣～」 ①ロコモはなぜ大事なのか？ ②リズムに乗って楽しくロコモ体操	
11/30(月) 13:30～15:30	「始めよう！ロコモティブシンドローム予防Ⅱ～ロコモを防ぐ運 動ロコトレのすすめ～」 ①毎日の習慣に！家庭でできるロコモ体操 ②手話ソング ③緊張した身体をほぐすストレッチ ④修了証・記念ポロシャツ贈呈、記念撮影	

講師：大川市レクリエーション協会副会長 甲 鶴子 氏

会場：広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

➤ひろかわ健康隊による高齢者の生きがいと健康づくり啓発・促進事業の実施
ひらめき長寿教室事業への参画

内 容	参加者
町主催の「ひらめき長寿教室」での生きがい・健康づくり啓発及び参加者支援 (全8回) ①ぴんしゃん体操の実演 ②参加者の見守り支援 ③会場準備・後片付け 等	健康隊 10人

会場：特別養護老人ホーム彌栄苑 3階 地域交流スペース

(4)広報テープ貸与事業

「広報ひろかわ」「社協だより」を朗読ボランティア広川テープの会の協力により音
訳・録音し、視覚に障がいのある人への貸与を行いました。

6. 福祉関係団体支援事業

福祉関係団体と連携を図りながら活動支援、地域福祉の向上に努め、地域福祉の重要性を、みんなで考え、課題を共有化し、役割分担を明らかにし、よりよい福祉のまちづくりに取り組むことを目的とし、福祉関係団体の支援に取り組みました。

① 広川町民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員数	37名
------------	-----

② 広川町老人クラブ連合会

クラブ数	30クラブ
会員数	2,550名

③ 広川町身体障害者福祉協会

会員数	239名
-----	------

④ 広川町遺族会

会員数	259名
-----	------

⑤ 広川町心身障害者(児)父母の会

会員数	13名
-----	-----

⑥ 広川町母子寡婦福祉会

会員数	35名
-----	-----

7. 広報・啓発活動事業

広川町の福祉関連情報が「誰でも、いつでも、どこにいても」効果的に得られるよう、幅広く周知させることを目的に、広報誌やホームページなどの様々な手段を用いて、福祉関連情報提供の充実に取り組みました。

広報・啓発媒体	内容
『社協だより』	8月、12月、3月の年3回発行 全戸配布
『広報ひろかわ』	寄付等報告、各種事業・企画の開催案内などを掲載
社協ホームページ	専用ウェブサイトによる社協の地域福祉活動等の情報発信 URL hirokawashakyou.jp